



住所 〒260-0852 千葉県千葉市中央区青葉町1273-2

TEL 043-227-1131

● 病院の概要



病床数	一般… 307床	療養… 0床	結核… 0床	精神… 56床	感染… 6床
1日平均外来患者数	770人	医師数(常勤)	81人		
1日平均入院患者数	282人	指導医数(再掲)	24人		

● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■ 妊娠・出産			■ 育児		
当直免除	※ 時間外勤務免除	※ 短時間勤務制度	当直免除	※ 時間外勤務免除	※ 短時間勤務制度
			院内保育園	院内学童保育	—

※は「診療科による」等の条件あり、「—」は制度なし

● 臨床研修

■ 2025年度研修受入数	1年目 8名	2年目 8名
■ 処遇 ①基本給 (2025年度)	1年目 396,607円/月	2年目 408,057円/月
②賞与・手当	賞与(6・12月)、通勤手当(55,000円以内/月)	
③当直	回数 3~5 回程度/月	当直料 14,950円/回
④休暇	年次有給休暇(10月以降に付与):1年次10日・2年次11日、夏季休暇、年末年始	
⑤保険適用	千葉県市町村共済組合、厚生年金保険、労働者災害補償保険法適用、雇用保険	
⑥宿舎	なし(周辺に賃貸住宅多数あり)	
■ 出願期間(予定)	2026年6月上旬	~ 2026年7月上旬

【臨床研修の特徴】

- 1 研修カリキュラム
1年次には、内科6ヶ月(内科各科別のローテートではなく、総合内科として)、救急科2ヶ月、麻酔科、外科、産婦人科、選択科をそれぞれ1ヶ月の研修を行い、2年次には、小児科1ヶ月、精神科1ヶ月、地域医療1ヶ月、選択科10ヶ月の研修を行います。2年次選択科のローテートは、1年次の12月頃に各研修医の希望に沿って調整します。
- 2 研修の特色
①千葉大学医学部附属病院総合診療科と当院症例の臨床推論を用い、診断に至る過程をディスカッションします。(毎月第1木曜日)
②各専門医が「心不全」「抗生剤の使用法」等につき、約1時間の講義を行います。(研修医講義、毎週月、木曜日)
③内科研修期間は、内科統括部長、総合診療科長の司会で各研修医の受け持ち患者についてプレゼンを行い、アドバイスを送ります。(毎週火、金曜日)

【病院の特徴】

緑豊かな環境の中、豊富な症例に恵まれ広くプライマリ・ケアの基礎を学ぶのに最適な研修病院です。科同士の垣根が低いこと、相談しやすい指導医がそろっていることが当院の特徴です。

【プログラム責任者・指導医からのメッセージ】

内科研修では専門に分かれていないため、各専門領域の症例を並行して担当することになります。実臨床では特定の疾患で入院してきた一人の患者さんが複数のプロブレムを抱えていることが多く、当院のように各領域の専門家から気軽に指導を受けられる環境であれば、一人の患者さんから学べる量は何倍にもなると思います。

救急、外科系、精神科でもcommon diseaseからrare diseaseまで幅広い疾患を経験することができます。

【先輩研修医からのメッセージ】

当院は先生方のみならず文字通りスタッフ全員が研修医を育てようという気持ちに溢れており、とにかく毎日の研修医生活が充実しています。

最初は戸惑うことも多いと思いますが、研修医室に帰れば2年目の先生が、外来・処置室・医局に伺えば上級の先生が優しく教えてくれます。また、病棟に配属されている薬剤師・栄養士に質問すれば、薬や栄養に関することはたちどころに解決します。

医師としての基礎・姿勢を涵養する初期研修の期間をこの病院で過ごせることを幸せに思っています。是非皆さんからのご応募お待ちしております。

● 専門研修

■ 基幹となっている基本領域	内科	小児	皮膚	精神	外科	整形	産婦
	眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔	病理
	臨検	救急	形成	リハ	総診		
■ 処遇 ①給与モデル(5年目参考・当直料等込) (2025年度)	約 900,000円/月						
②休日休暇	4月採用の場合、採用時に20日付与						
③保険適用	千葉県市町村共済組合、厚生年金保険、労働者災害補償保険法適用、雇用保険						
④宿舎	なし(周辺に賃貸住宅多数あり)						
■ 連携・関連施設となっている基本領域	内科	小児	皮膚	精神	外科	整形	産婦
	眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔	病理
	臨検	救急	形成	リハ	総診		

【専門研修の特徴】

主に千葉大学医学部附属病院の連携施設として、専攻医を受け入れ研修を行っています。